

## 春ですね！新年度が始まります

4月ですね。春は別れの季節でもあり、新しい仲間と出逢う季節でもありますね。  
2年前の4月に入社した中間くん、先日トラクターの免許を取得して、益々頼れる農業男子に成長中。  
昨年は1月入社のモリモリ(森井)、8月入社のジャコモが加わり、ますます賑やかな服部農園です。  
それぞれの今年の抱負も兼ねて服部農園の愉快的な仲間たちの紹介です。



中間智哉(入社3年)  
今年成人式を迎えました！生まれ育った大口の農業を守ります!(^^)!  
オイシイお米を作れるように頑張ります。



森井和幸(入社2年)  
入社2年目を何度か経験済み(紆余曲折)。  
今年は入社5年目ぐらいの存在感を出したいです(笑)



ジャコモ・V(入社1年)  
日本人の奥さんと結婚したイタリア人。5月にパパになります！  
仕事が終わると「チャオ」と帰っていきます。



岡田直是(入社4年)  
人を笑顔に出来るような一芸を作りたい。  
自分発信で行動する1年にしたいです。



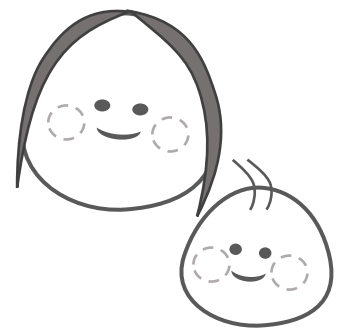
高須輝(入社10年)  
適格な指導ができるように、自分自身が努力していきます。オッサンにならないように体を鍛えます(笑)



恵良研二(入社8年)  
関わり方を大事にする1年にしたいです。  
研修した人材育成セミナーの習得を頑張ります！！



林尚吾(入社8年)  
野菜担当3年目、納得のいく結果でシーズンを終えたいです。  
筋トレ3年目、納得のいく筋肉を作りたい(笑)



さとちゃん・あおちゃん  
昨年の4月に出産したさとちゃん。チビッコ同伴出勤です。職場にチビッコがいる事で益々笑顔が増えました。



大将・服部忠 / 女将さん・服部都史子

今年の服部農園のテーマは「基準を上げる」です。そんな中で、特に「やり切る力」と「コミュニケーション能力」を磨いていきます！  
昨年は「全員経営」を掲げ MG(マネージングゲーム)研修を主催。  
今年は「トイレ掃除」を通じて「やり切る力」を学んでいきます。  
あっ、服部農園は米農家です！もちろん、米づくりもガッチリと！！  
大将…富士山に登って「ヤッホー」と叫びたいらしいです。  
女将さん…45歳になります。運動習慣を身に付けて美しい40代に。

## 湾岸林再生プロジェクト



昨年の大晦日に街頭募金を行いました。

寒い中、立ち止まって募金をして下さるので「飴ちゃん」を差し上げる事にして、高須部長の子どもさん(小4、小2)が飴ちゃん担当してくれました。見ず知らずの私達の呼びかけに、多くの方が立ち止まってくださいました。手押し車を押しながら「寒い中ありがとう」と募金して下さったお婆ちゃん。一度通り過ぎてから募金をするために戻って来てくれたチャリンコ中学生軍団。街頭に立った私達の方が大きな温かいものを頂きました。ありがとうございました。

宮城県名取市・湾岸林再生プロジェクト 21,018円  
(津波で被害を受けた湾岸林再生に使われます)  
今年も引き続きこのプロジェクトを応援します。

## 野菜苗の生産がはじまりました

2月に入り、野菜苗の生産が始まりました！

米が主体の農園ですが、服部農園では「夏野菜の苗」の生産も行っています🍷

2月、3月に種まきと育苗。4月中旬から5月のゴールデンウィーク辺りまで出荷が続きます。

ナス、ピーマン、トマト、キュウリ、ズッキーニ、ゴーヤにカボチャ…。だいたいの物はありますよ(^\_^)

「連作障害」という言葉をご存じでしょうか？

「連作障害」とは同じ場所で同じ野菜を作ると、実がならないなどの障害が起こる事を言います。

そうならない為には、畑の中でローテーションを組んで、毎年同じ場所に同じ野菜を植えない事。今年ナスを作った場所は翌年は別の野菜を植えるといった対策が必要です。「接木苗」という連作に強い苗もありますよ！

## お世話になりました



約4年間、共にガンバってくれた慎一が昨年の12月末をもって、巣立っていきました。現在は四国で営業職として活躍しています。服部農園での4年間が今後の人生で役に立ってくれる事を願っています。  
ありがとう慎一。頑張れよ！！

【私たちのミッション】 10年後、100年後、この町にこの景色を残したい

私たちは地域に根を張り、若い人材の育成と、次世代へつなぐ循環型農業に取り組んでいます。

服部農園有限公司 〒480-0125 愛知県丹羽郡大口町外坪 3-158

TEL:0587-81-6688 /FAX:0587-94-1020/Facebook 毎日更新中/http://www.hattorinouen.com

このお便りは服部農園でお米を買って下さっている方、農地のご地主様を含め、ご縁のある方に発行しております。  
「次回からは不要だよ」という方はお手数ですがメールかFAXにてお名前をご記入の上、ご一報願います